平成31年2月1日(金)



# 戸上中だより

№ 9 千曲市立戸倉上山田中学校

今この幸せを喜ぶこともなく

いつどこで幸せになれるか

# 「今」頑張る 戸上中

1月8日(火)、始業式で校長先生から「今こそ出発点」の紹介から始まった3学期。「魂智和」の合言葉と共に、各学年それぞれの目標に向かって取組むことができているようです。

1年生は、5名の講師・地元企業者をお招きしたキャリア教育講演会(24日)をとおして、「自分から積極的になって、人と人を頑いながりや関係を築くことを頑張ろうと思いました。大変な時だって、楽しい時だって、あるんだと気づけたので、今まで以上に頑張ろうと思いました。」等、将来に向け意欲を高めています。

2年生は、引き継いだ生徒会活

京都大徳寺大仙院 尾関宗今ここで頑張らずにいつ頑張る今こで頑張らずにいつ頑張るのいでしまる。 かんしりょう ここにある

生きているを喜ぶ訓練である失敗もできる訓練の場であるわたくし自身の訓練の場である人生とは毎日が訓練である

今こそ出発点

動で学校生活をリードし始めました。学校の柱から顔になりつつあります。学年では2月5日 の立春式に向けて、それぞれの志と決意を考えました。また、修学旅行(4月7日~9日)に むけて班が決まり、クラス別行動の内容も決まってきました。

園

受験シーズンに入っている3年生は、各自の進路実現に向けてそれぞれの取組ですが、学級・学年のまとまりを大事にしています。

別れを意識する学期ですが、4月・新年度の出会いにむけて全校、猪突猛進ですね。

### ご家庭と共に乗り切りたいインフルエンザ・外構工事

全国的にインフルエンザの感染拡大が懸念されています。本校では今週、生徒の予防意識(手洗い徹底、マスク着用等)とご家庭のご協力により、比較的沈静化していますが、近隣の小学校では学級閉鎖や学級早退が絶えません。今後ともご家庭には、37℃以上あるとき、前の日に発熱したとき、明らかにいつもと違うときは、登校せず家で様子をみてください。また、週末発熱し、インフルエンザの診断をされた場合には、担任まで連絡をお願いします。

外構工事の中、お陰様で大きなトラブルなく生徒は学校の活動に取り組めていますが、来校



校庭東に建築中の部室・外倉庫・外トイレ棟

者・保護者の皆様にはご不便をおかけしています。 外構工事が展開される中で、2月中旬には職員の駐車スペースも必要数は確保できず、校地から離れた 場所に駐車して勤務する状況になります。卒業式の 来賓駐車場にも苦慮しています。

校地内の駐車スペースはかなり限られることを ご理解ください。あわせて仮設校舎の時と同様、登 下校の送迎、校門付近の駐停車はご遠慮願います。

## 各部・個人の活躍紹介 12月・1月

#### 《サッカー部》

高円宮杯 U-15 JFAサッカーリーグ 2018 長野北信

北信1部 第3位

北信3部B 第3位、フェアプレー賞

第1回 Golden Ball杯 優 勝

#### 《卓球部》

2018 須坂チームカップ卓球大会 男子小中学生の部 第3位

#### 《女子バスケットボール》

第14回 千曲カップバスケットボール大会 第2位

第43回 更埴地区中学校新人バスケットボール大会 第2位

#### 《男子バスケットボール》

第14回 千曲カップバスケットボール大会 第4位

第49回 長野県新人バスケットボール選手権大会 決勝トーナメント出場

#### 《吹奏楽部》

第44回 長野県アンサンブルコンテスト 中学の部

ブロック大会 銀 賞 サクソフォン四重奏、木管四重奏、クラリネット六重奏

#### 《合唱部》

第 12 回東信A 小中学校ヴォーカルアンサンブルフェスティバル

金 賞 シェイダーサイダー

銀 賞 Unlimited、あげパンたべたい!!

#### 《ハンドボール部》

第22回長野県中学生選抜ハンドボール大会 男子 第2位

#### 《人権教育》

第 15 回 人権を守る市民集会 実践発表 両澤 花音

平成30年度差別解消をめざすことをテーマとした作文

最優秀賞 鹿田 藍斗

優秀賞 宮坂 真帆、松林 百夏

佳 作 桑原 実世

#### 《国語》

第16回 上山田公民館書初め展

公民館長賞 坂井ささら

審查員賞 栗原 菜見

金 賞 細井 麻央、米澤 鈴陽、望月 菜央

奨励賞 丸山 愛理、小山 愛希、青木 宏太、遠山 華萌

#### 《美 術》

平成30年度差別解消をめざすことをテーマとしたポスター

優秀賞 加藤 蒼、米澤璃里香

非違行為を防止する研修として、体罰防止、飲酒運転防止の研修を重点的に行い、今年度3回目のセルフチェックを実施しました。また、学校長による教職員との個別面談も行いました。何かご心配なことやお気づきのことなどありましたら、お気軽に学校へご相談ください。 (編集責任者 教頭 髙橋 和美)